

熊本矯正歯科研究会

NEWS LETTER

令和7年度（秋季）

事務局：熊本駅前矯正歯科クリニック 上村 裕希
〒860-0047 熊本県熊本市西区春日 5-2-1
TEL 096-342-4148 FAX 096-342-5095
Email: kumamoto-ekimae-kc@cure.ocn.ne.jp



令和7年度前期熊本矯正歯科研究会 総会・講演会・懇親会（令和7年5月31日） アークホテル熊本城前にて
会長挨拶

熊本矯正歯科研究会会長 きょうごく矯正歯科・小児歯科クリニック 京極和彦



厳しかった夏の日差しも、秋風とともに和らいできました。
会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より会の運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

ご報告ですが、5月31日に行われました総会では、池上富雄先生ならびに伊東隆三先生が名誉会員として推薦され議決されました。お二人の先生方は熊本の矯正界をリードし、熊本矯正歯科研究会にも多大なるご尽力を頂きました。これからも会へのご指導ご支援のほどをよろしくお願いいたしますと思っております。

さて、今年熊本矯正歯科研究会は70周年を迎えます。1955年に熊本歯科矯正研究会として4、5名のスタディーグループとして発足し、西日本歯科矯正学科熊本支部、それから2006年に熊本矯正歯科研究会と変遷してまいりました。

70周年を記念して今年の年末の講演会は、特別講演として2名の著名な先生方に来熊して頂きます。私も今か

ら大変楽しみにしております。また、懇親会は記念祝賀会として催す予定です。祝賀会には九州矯正歯科学会会長で鹿児島大学矯正歯科教授の宮脇正一先生にもご参加いただく予定です。多数のご参加をお待ちしております。

最後になりましたが、過日の大雨では甚大な被害を生じました。被災された方々並びに会員の先生には心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

令和7年度 執行部

会長：京極和彦

副会長：久永豊 山本資晴

事務局：上村裕希

会計：竹口敦士

学術：青木潤也 太田文隆

ホームページ：近藤俊輔

広報：鬼塚研志

以上、理事

監事：犬童寛治 山部耕一郎

令和7年度前期の主な活動報告

理事会

令和7年4月25日に第八回70周年式典準備委員会（対面形式・記念誌作成）を開催いたしました。

令和7年5月16日に第一回理事会・第九回70周年式典準備委員会（リモート形式）を開催いたしました。

令和7年8月6日に第十回70周年式典準備委員会（対面形式・記念誌作成）を開催いたしました。

令和7年9月22日に第二回理事会・第十一回70周年式典準備委員会（リモート形式）を開催いたしました。

令和7年度前期熊本矯正歯科研究会 総会

令和7年5月31日（土）に「アークホテル熊本城前」にて総会が行われました。

水俣市ご開業の出来田悌吾先生が議長に選出され以下の内容で行われました。

〈会務報告〉

1. 会員現況報告 現在 58 名
2. 前年度の活動状況についての報告
3. ホームページのリニューアルについての報告
4. 70 周年記念講演会・祝賀会について

〈議題〉

第一号議案 令和6年度歳入歳出決算の承認を求める件

第二号議案 70周年記念講演会及び記念誌作成に要する費用について承認を求める件

第三号議案 令和7年度予算案の承認を求める件

第四号議案 池上富雄先生、伊東隆三先生の名誉会員への推薦についての承認を求める件

議題については全会一致で承認されました。



令和7年度前期熊本矯正歯科研究会 会員発表

令和7年5月31日（土）に「アークホテル熊本城前」にて総会後に会員発表が行われました。

熊本市中央区ご開業の出来田雅人先生に「熊本で矯正歯科を開業するまでとこれから」という演題で会員発表をしていただきました。

大学病院や矯正歯科専門クリニックで多くのご研鑽を積んで来られた出来田雅人先生のお話はとても興味深い内容でした。ご発表ありがとうございました。



令和7年度前期熊本矯正歯科研究会 特別講演

令和7年5月31日（土）に「アークホテル熊本城前」にて会員発表後に特別講演が行われました。

熊本市市民病院歯科口腔外科にご在籍の太田和俊先生をお招きし、「顎変形症手術の合併症、偶発症について」という演題でご講演いただきました。

顎変形症手術における術野周囲の血管や神経の走行を丁寧にご解説頂きました。どれだけ注意を払っても起こりうる合併症、偶発症に対し、患者さんへのインフォームド・コンセントがいかに大事か、またこのような説明は外科手術直前だけに限らず、術前矯正前にも私達矯正歯科医による事前の説明が必要不可欠だと実感しました。この度は貴重なご講演ありがとうございました。



令和7年度前期熊本矯正歯科研究会 懇親会

令和7年5月31日（土）に「アークホテル熊本城前」にて特別講演後に懇親会が行われました。

分山英次先生の乾杯の音頭で始まり、美味しい料理とお酒で楽しい時間を過ごしました。最後は中嶋隆志先生の一丁締めで当会員の今後のご健勝とご多幸をお祈りし閉会しました。



歯の祭典

令和7年6月8日（日）に「ウェルパルクまもと」にて行われました熊本市歯科医師会主催の「歯の祭典」に、協力団体として本会理事の先生を中心に歯並び相談を行いました。ご参加された先生方ありがとうございました。



熊本矯正歯科研究会 70周年記念 講演会・祝賀会

熊本矯正歯科研究会は創立70周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに、歴代の会員諸氏をはじめ、地域の歯科医療に携わる多くの皆様のご支援とご尽力の賜物と、心より感謝申し上げます。当会は矯正歯科医療の学術的研鑽と臨床の向上を目指し、地域医療の発展に寄与してまいりました。今日までの歩みを振り返るとともに、次の時代に向けてさらなる飛躍を期し、講演会ならびに祝賀会を開催する運びとなりました。ご多忙の折とは存じますが、皆様にご臨席賜りますようお願い申し上げます。

令和7年11月8日(土)14:00開会

【会場】 アークホテル熊本城前 熊本県熊本市中央区千葉城町5-16
TEL 096-351-2250

講演会



本吉 満 先生

日本大学歯学部歯科矯正学講座 特任教授

【略歴】

1984年 日本大学松戸歯学部卒業
1990年 歯学博士(日本大学)
1992年 日本大学歯学部歯科矯正学講座助手
1996年 米国アラバマ州立大学歯学部客員研究員
2004年 日本大学歯学部歯科矯正学講座講師
2009年 日本大学歯学部歯科矯正学講座准教授
2018年 日本大学歯学部歯科矯正学講座主任教授
2025年 日本大学特任教授

講演題目

アライナーによる矯正歯科治療の限界と
アンカースクリューとの併用について

【主な受賞歴】

日本矯正歯科学会大会優秀発表(2011,2014,2015,2017,2018)
日本歯科矯正用アンカースクリュー研究会最優秀発表賞(2016)
東京矯正歯科学会学術大会優秀発表賞(2010)



綿引 淳一 先生

東京日本橋AQUA歯科・矯正歯科包括CLINIC院長

【略歴】

1999年 昭和大学歯学部卒業
2004年 昭和大学歯学部歯科矯正学大学院卒業
2006年～ AQUA 日本橋 DENTAL CLINIC勤務
2007年～ 昭和大学歯学部歯科矯正学教室兼任講師
2008～2012年 理化学研究所脳科学総合センター客員研究員
2009～2011年 ニューヨーク大学インプラント科CDE修了
2011～2017年 アサヒグループHD 和光堂 商品開発コンサルタント
2018～2023年 アメリカ顕微鏡歯科学会理事
2021年～ 包括的矯正歯科研究会発足
2023年～ Dental Brain Inc. 設立
2024年～ Interdisciplinary Orthodontics Research Center設立

講演題目

なぜ矯正治療で歯肉が下がるのか？
— 矯正治療の長期安定の鍵は歯周組織、
特に歯根膜の維持にある —

【主な受賞歴】

第114回アメリカ矯正歯科学会 Joseph E. Johnson
Clinical Award(2016)
日本臨床歯科学会(SJCD) 東京SJCD Award(2018)
日本臨床歯科学会(SJCD)合同例会優勝(2022)
日本矯正歯科学会 優秀発表(2004,2006,2009,2010)

講演会参加費

会員 無料
非会員 3,000円

祝賀会

【会場】 アークホテル熊本城前 10階
「展望レストラン 六花」
【時間】 18:00 ～ 20:00

大会長：京極 和彦（熊本矯正歯科研究会 会長）

お問い合わせ

熊本矯正歯科研究会 事務局 上村裕希
Tel 096-342-4148 / Fax 096-342-5095（熊本駅前矯正歯科クリニック）

熊本矯正歯科研究会

（編集：広報担当理事 鬼塚研志）

熊矯ホームページは、 <http://kumakyouseiken.com/> 会則閲覧パスワード：kos2025

熊本矯正歯科研究会のニュースレターはホームページからもご覧できます。是非ご覧くださいませ。